

日本防災士会 千葉県北部支部 役員会 議事録

【日時】 令和2年10月11日(日) 13:30~16:30

【会場】 千葉市民活動支援センター会議室

【出席者】 (敬称略)

- ・出席 (オンライン出席者も含む) :
(役員&新役員候補) 谷正美、中村利孝、竹内哲志、佐藤修一、岡田和也
(新役員候補) 大塚晃一、石田健、西川和也、青山 久子

【役員会と新役員候補会議の同時開催】

本日以降役員会と新役員候補会議を同時開催とし、合議の上役員会に諮るものとする。

【役員会成立確認】

役員が6名中5名出席であることから、役員会の成立を確認した。

【議題1】 臨時総会開催形態の検討

<資料>無し

1 2月開催の臨時総会の開催形態 (集合、書面等) の検討を行った。

1. 令和2年度定期総会開催時は緊急事態宣言が発令されていたが、臨時総会時は感染症対策を行った上集合開催とする。
2. オンライン配信を行う (議決権提案・行使等の発言討論不可、傍聴のみ)。
3. 総会欠席者の議決権は、従来通り書面 (はがき、ホームページ) にて表明行使とする。

【議題2】 臨時総会開催時期等の検討

<資料>無し

開催までの日程等検討を行った。

1. 総会議案検討: 11月役員会、必要により随時オンライン役員会を開催
2. 総会開催案内発送: 11月中旬
3. 総会開催: 12月上旬の日曜日
4. 開催場所の条件: 新型コロナウイルス感染症対策を考慮の上選定

【議題3】 令和2年度会費徴収の検討

<資料>無し

6月の定期総会開催時に令和2年度会費徴収について検討を行った。

1. 令和2年度の会費は、徴収しない。
令和2年度当初から、新型コロナウイルス感染症のため防災支援活動が少なく支出も少ないと見込まれることから、会費徴収はしない。
2. 既に納められた令和2年度の会費*については、令和3年度会費として取り扱う。但し、希

望する会員には返金に応じる。

- (*既に納められた令和2年度の会費とは、① 令和2年1月以降に入会した新入会員の会費、
② 既存会員が令和2年度会費として納入した会費)

【議題4】通称の検討

<資料>無し

当会は「日本防災士千葉県北部支部」として発足し主に千葉県北部地域を中心に活動をしてきたが、この数年活動地域が千葉県全体に拡大してきている。そのため「千葉県北部支部」の限定的活動地域を想起させる名称と、実際の活動地域との相違が与える違和感が増大してきていることから、通称および通称の併用について検討を行った。

1. 通称は、地域にとらわれず広く防災士の連携を目指す意味合いから、「千葉県防災士連絡会」とする。
2. 「千葉県防災士連絡会」(通称)は、「日本防災士会千葉県北部支部」と併用使用する。
3. 会名称は会則で決められていることから、「千葉県防災士連絡会」(通称)を臨時総会での会則改定議案に追加する。
4. 「千葉県防災士連絡会」と「日本防災士会千葉県北部支部」の使い分けは、今後使用していく中で具体的にしていく。

【議題5】臨時総会議案の検討

活動計画委員会の答申に基づき、臨時総会議案について検討を行った。

検討事項に基づき、事務局が臨時総会議案(案)および予算(案)を作成、役員会に諮る。

【議題6】その他

① メディア出演への活動支援費の支給

- ・メディアへの出演などについて防災支援活動として活動支援費を支給する。
- ・金額は、講演準備費としての3千円に出演料・日当等を加味し、5千円とする。

② NHKスクープBOXへの投稿方法

- ・NHK千葉放送局との情報連携協定の締結に伴い、当会会員がNHKスクープBOXへ投稿する際の投稿者名称について検討した。
- ・NHKからの依頼でスクープBOXに投稿する場合は、投稿内容をNHKとの窓口(谷副支部長、中村副支部長、竹内事務局長)に連絡して、支部名+個人名で投稿する。
- ・依頼ではなく個人で投稿する場合の投稿者名称に、支部名の表記は禁止とし秩序を持って投稿する。

③ 支部会報の発行について

- ・自治体向けPR広報の意味合いもあることから、会報そのものの位置づけや整理など見直しが必要である。
- ・継続的な発行を可能とする作成体制まで検討することが必要である。
- ・事務局の検討課題として扱う。

【今後の役員会等日程予定】

日程：・11月7日（土）：会議室、13時から
・12月5日（土）：会議室、13時から
・1月9日（土）：会議室、13時から
・2月6日（土）：会議室、13時から
於：千葉市民活動支援センター（上記全日程）

以上
(文責：事務局)